

令和4年度 住吉区総合防災訓練について

1 概要

区災害対策本部の初期初動体制の実効性について検証を行い、行政としての災害対応能力の強化を図るとともに、災害時における新型コロナウイルス感染症対策を考慮しつつ、各地域が迅速かつ円滑な避難所の開設・運営が行えるように、地域の総合的な防災力の向上をめざす。

令和4年度は3年ぶりに一般区民も参加する総合防災訓練を実施する。

3 実施内容等

- (1) 日 時 令和4年11月12日(土) 9:00~12:00
- (2) 実施場所 区内災害時避難所、各町会一時避難場所、住吉区役所 他
- (3) 訓練想定 震度6強の直下型地震発生
- (4) 参加者 区内全12地域活動協議会、区役所(避難受入班、保健福祉班)、直近参集者、各関係機関等(一般区民も参加)
- (5) 訓練内容 ○区役所
 - ・住吉区災害対策本部と地域災害対策本部との通信訓練
 - ・各災害時避難所への職員派遣(約5名/避難所)○各地域
 - 【町会本部】
 - ・町会本部設置訓練
 - ・安否確認、災害時避難所への避難訓練など
 - 【地域災害対策本部】
 - ・情報収集、伝達訓練など
 - 【避難所運営委員会】
 - ・コロナ禍を考慮した避難所の設え
 - ・避難者受入、避難者誘導訓練など
 - 【無線訓練】
 - ・デジタル簡易無線、MCA無線の使用訓練など
 - 【重点項目】
 - ・一時避難場所から災害時避難所への避難訓練
 - ・地域災害対策本部/避難所運営委員会の設置・運営訓練
 - ・女性の視点を踏まえた避難所運営

(6) 各関係機関等との連携訓練の内容

関係機関名称	訓練内容
大阪急性期・総合医療センター	・区災害対策本部の運営補助（保健福祉班）
福祉避難所／緊急入所施設	・無線通信訓練 ・災害時情報クラウドシステムによる情報伝達訓練
住吉区医師会	・災害時情報クラウドシステムによる情報伝達訓練
住吉区歯科医師会	・災害時情報クラウドシステムによる情報伝達訓練
住吉区薬剤師会	・災害時情報クラウドシステムによる情報伝達訓練
訪問看護ステーション	・災害時情報クラウドシステムによる情報伝達訓練
消防庁 （災害伝承10年プロジェクト）	・職員に対する語り部の派遣 （東日本大震災の被災地で活動された方）
住吉区社会福祉協議会	・無線通信訓練 ・災害ボランティアセンター運営訓練（同日午後）
大阪市環境局	・太陽光発電設備の説明（長居小学校）

4 訓練の周知

(1) 広報すみよし11月号1面

(2) 区役所ホームページ

(3) 町会別ポスター・チラシ…各町会掲示板・班回覧等

(4) 区全体版ポスター・チラシ

小学校、中学校…ポスタ各校1枚、区広報掲示板67ヶ所、福祉避難所／緊急入所施設／
災害時地域協力事業所 など

(5) 防災行政無線（防災スピーカー）の当日放送

①午前8時50分ごろ【事前放送】

「上りチャイム4音」

「こちらは住吉区役所です。本日午前9時から、防災スピーカーの訓練放送があります。」(2回)

「下りチャイム音」

②午前9時ごろ【訓練開始放送と緊急地震速報】

「上りチャイム4音」

「こちらは住吉区役所です。ただ今から住吉区総合防災訓練を開始します。」(2回)

「緊急地震速報サイレン」

「訓練・緊急地震速報 強い揺れに備えてください。」(2回)

「下りチャイム4音」

5 災害時避難所開設箇所【別紙1のとおり】

6 総合防災訓練に向けた説明会、模擬訓練等について【別紙2のとおり】